

■トルコ：大統領、シノップ原発の建設に関する日本との協定を承認

エルドアン大統領は 2015 年 4 月 9 日、黒海沿岸に建設が計画されているシノップ原子力発電所に関する日本政府との原子力協力協定（2013 年調印）を承認した。本プロジェクトは三菱重工、伊藤忠商事、仏 GDF スエズ社およびトルコ国有発電会社（EUAS）の 4 社が請け負うことが内定している。発電所電気出力は 480 万 kW、原子炉は三菱重工とアレバが開発した「ATMEA1」（4 基）が採用される。今後、トルコ政府による環境影響評価等を経て、2017 年に初号機の建設を開始する予定となっている。同発電所はトルコ国内で 2 番目となる原子力発電所である。最初の発電所は地中海沿岸に建設が計画されているアックユ原子力発電所で、ロシアの支援によりロシア型原子炉（VVER）4 基が採用されている。